

2026. 2月

北文化小劇場 イベントスケジュール

開催日	催事名	開演	終演	問い合わせ先	入場料
2/7 (土)	ユースダンス フェスティバル	14:00	未定	名古屋市 青少年交流プラザ 052-991-8440 北文化小劇場 052-910-3366	関係者のみ
2/15 (日)	みて きく みりよく 芸どころ 名古屋公演 ～三味線小歌曲の世界 端唄の華 小唄の粋～	11:00	15:30 予定	北文化小劇場 052-910-3366	全自由席 一般 2,000円 友の会・障害者等 1,800円 ※未就学児入場不可

公益財団法人 名古屋市文化振興事業団 [北文化小劇場]

〒462-0037 名古屋市北区志賀町4丁目60番地の31

[営業時間] 平日9:00～20:00／土日祝9:00～17:00

[休館日] 月曜日

☎ 052-910-3366 (FAX 052-910-3367)

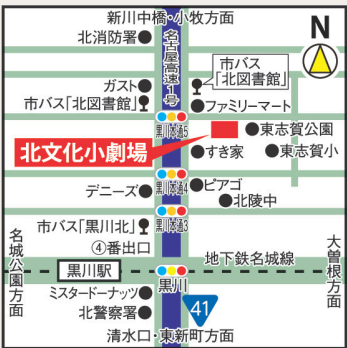
✉ kita@bunka758.or.jp

📍 地下鉄名城線「黒川」下車 4番出口から北へ徒歩12分

ホームページはこちら



北文化小劇場にて
チケット取扱いあり



北文化小劇場だより

2026
2月



Topics

- 今月の特集：Spot Light「みて きく みりよく 芸どころ名古屋公演」
- 伝統文化アドバイザー連載エッセイ
- 事業レポート：10/26「おやこでジャズるコンサート」

総合建設業
株式会社 原田工務店
☎052-901-3210

KAWAI
NAGOYA
☎052-962-3939

清瀬 金虎
☎052-981-3960

お料理・仕出し・うなぎ
魚鉄
☎052-911-1211

今の特集



みて きく みりよく 芸どころ名古屋公演 華房小真 先生 インタビュー



2/15 (日)開催の「芸どころ名古屋公演」より、企画・構成を手掛ける華房小真先生にお話を伺いました！

ー普段はどんな活動をされていますか？

名古屋市内を中心に稽古場を置き端唄小唄、三味線、正調名古屋甚句、熱田神戸節、都々逸を個人指導しています。NHK文化センター、蟹江カルチャーセンターでは皆さんで楽しく邦楽に親しめるよう、端唄都々逸講座の講師をしています。

次世代に向けた取り組みとして文化庁親子教室事業「熱田伝統芸能子ども教室」を開き、小学生をはじめ子どもさん方に名古屋の伝統歌「正調名古屋甚句・熱田神戸節」、日本の伝統楽器である三味線をお稽古を通じ、伝統文化芸能を楽しみながら身近に感じられるよう指導しています。金城学院大学非常講師、椙山女学園大学ゲスト講師も務め、老若男女の方々楽しくお稽古しています。

演奏講演は、中電ホール、名古屋能楽堂、名古屋市文化小劇場、生涯学習センターなど、様々な邦楽の舞台、発表の場で演奏や講師をしています。東京は、国立劇場、三越劇場などでも演奏しています。

ー今回の公演の見どころを教えてください。

江戸期の流行歌「端唄・小唄」。三味線を弾く・唄う楽しさを舞台から、短い音曲の中にある、情感の豊かさを公演第一部、第二部で、お楽しみください。第三部は、北区の旧所名跡を詠み込んだ新曲「綴り唄北甚句」を会場全員で大合唱いたします！

ー来場者の方に向けて一言お願いします。

みなさまのご来場をお待ちしております！



イベント情報

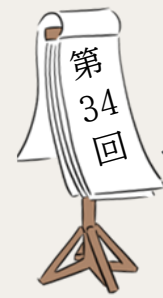
みて きく みりよく 芸どころ名古屋公演 ～三味線小歌曲の世界 端唄の華 小唄の粋～

[日時] 2026年2月15日(日)
11:00開演 (10:30開場)
15:30終演予定
3部制 (客席入れ替えなし)
半券提示で途中入退場可

[場所] 北文化小劇場

[料金] 一般2,000円、友の会・障害者等1,800円

端唄（はうた）・小唄（こうた）は、江戸後期、幕末・明治の三味線流行歌です。恋心、風情、時代が巧みに粋に歌詞に詠みこまれています。この度の舞台は名演奏家の方々をゲストに迎え、雅楽、舞踊など、「みて・きく・みりよく」溢れる舞台です。北区の名所旧跡を歌った華房真子作詞・作曲の新曲「綴り唄北甚句」も初披露いたします。



伝統文化アドバイザー 連載エッセイ

和太鼓の力 ～Part7～



輪太鼓グループ代表
國分 入道光雲 先生

1998年転輪太鼓を創設。
和太鼓に「武道」を融合させることで、和太鼓独特の力強さを、理合の動きからは様式美を醸し出し、さらに「祭」との融合により「万物への感謝」「艶やかさ」「喜怒哀楽」を創り上げる。
和太鼓の演奏力もさる事ながら、歌唱力・MCにも定評がありその容姿と人間性のギャップをキャラクターに、「歌って、喋れる和太鼓会の格闘家」として業界では浸透しつつある。

(前回からの続きとなります)

この経験が、今の私を作ってくれました。そして今その意志を継いで、息子が代表を引き継ぎ、多くの子供たちに指導を行い、新しい太鼓の打ち手を育成し、その子供たちの成長と共に新しい転輪太鼓が生まれようとしています。

国内だけでなく、海外でもその太鼓の響きを多くの方に聞いていただけるようになりました、近年では2025年4月にエジプトのギザにあるスフィンクスの前の特設ステージで世界初の和太鼓演奏をさせていただきました。

多くのエジプトの方々に、和太鼓を通じて日本の心粋と、魂が震える感動をお届けできたと思います。

さあ私も60を迎え、新たな和太鼓、太鼓の響きを模索し始めようと思います。以前にも書いたと思いますが、和太鼓の響きは、赤ちゃんがお母さんのおなかの中にいるときに聞く心音の周波数に非常に近い、さらに羊水の中にいるために様々な音が倍音として体に直接響く…人間の体は60%が水分です、和太鼓の響きが、体に共鳴を起こし、響き合うことで、新たな生み出せる、そんな和太鼓の演奏を、これから先、突き詰めていければと思います。

バチで打てば素直に音の出る和楽器、されどそんな和太鼓だからこそ奥が深い楽器でもあります。

私自身もちょっとした、勘違いから始めた和太鼓が、今では、飯の種となり、多くの方々とご縁させていただき、多くの経験を積ませていただきました、今後はこの経験をさらに一人でも多くのかたの元気・勇気・歓喜につながるよう新たな太鼓の響きを追求していこうと思います。

来年は日本一多くの子どもたちが、出演する和太鼓祭りをこの愛知で開催しようとたくらんでおります。興味のある方は今後もこのコラムをお楽しみいただけますよう（笑）

まずはいったんこのお話は締めさせていただこうと思います。最後までお付き合いいただき本当にありがとうございました。またのお話があれば、今度は転輪太鼓の子どもチームが日本一になるまでのお話でも書かせていただければと。

事業レポート

10/26「おやこでジャズるコンサート」

未就学児も保護者も家族みんなで楽しめるジャズコンサート「おやこでジャズるコンサート」を開催しました！途中入退場自由でリラックスできる空間を目指し、劇場やジャズが初めてのお子さんウェルカムなコンサートでした。歌 宮寄文さん、ピアノ 山崎雅也さん、ベース 北條弘大さん、ドラム 崎田治孝さんにお越しいただき、みんなが知っている人気曲を演奏していただきました。

聴き比べコーナーでは、「森のくまさん」などの童謡をジャズアレンジ。いつも聴いている曲とジャズアレンジ版の違いを体感できました。

体験コーナーでは、お子さんとお父さんお母さんに舞台上がってもらい、キーボードでアドリブ演奏をしてもらいました。客席のお子さんもご持参いただいた楽器と一緒に演奏して、会場全体で盛り上がりました。即興なのに綺麗な曲になっていて、とっても素敵でした！

ご来場いただいたみなさん、誠にありがとうございました。



快適以上を、世の中へ。

TOENEC